

2006年度第4回「ENEOS環境ボランティアリーダー研修(中級編)」の実施について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、9月23日～24日の2日間、山梨県清里高原において「ENEOS環境ボランティアリーダー研修(中級編)」を実施し、社員14名が参加しましたのでお知らせいたします。

当社は、企業理念の1つに「地球環境との調和」を掲げ、自然保護活動に積極的に取り組んでいます。

「ENEOS環境ボランティアリーダー研修」は、社員ボランティアが全国の製油所周辺地域に設置した「ENEOSの森※」の森林保全を、実践できる知識と経験を養い、さらには広く自然保護活動に自主的に取り組む意識を高めることを目的としています。今回の研修で通算9回目の開催となり、これまでに179名が受講しました。

今回の研修では、「初級編」で環境・自然保護や森林ボランティア活動の基礎を学んだ社員を対象として、実際の森林保全活動を計画し、実践するために必要な知識とスキルを習得する“中級編”を実施しました。

よく晴れた爽やかな晴天の下、八ヶ岳山麓の広大な高原に広がる森で、「森林の生態」、「森林保全の意味・意義」などを、実習および講義で学び、森林保全計画立案に欠かせない「毎木調査」実習(森林の状態を客観的に調べる作業)など野外中心の活動的なプログラムを行いました。

参加者からは、「職場近隣のENEOSの森での保全活動に積極的にかかわりたい」、「この研修で得たものを、周囲の人たちにも伝えたい」などの感想がよせられ、本研修を通じて、森林保全などの環境ボランティアの実践について理解を深めました。

当社は、グループ理念に「エネルギーの未来を創造し人と自然が調和した豊かな社会の実現に貢献します」と掲げ、CSR活動強化の一環として、社会とのかかわりを大切に考え、積極的に環境貢献活動を推進しております。今後も、本活動をはじめ、ENEOSカードによる社団法人国土緑化推進機構への寄付、「東京グリーンシップアクション」への参加による里山保全など、さまざまな環境貢献活動を継続的に実施してまいります。

※1「ENEOSの森」とは、地方自治体または社団法人国土緑化推進機構とパートナーシップを結び、一定エリアの未整備な森林の保全を支援する活動をするエリアの名前です。全国の6製油所周辺地域に順次設置中で、すでに北海道、神奈川県、奈良県、岡山県の4カ所に開所し、今秋には山口県、宮城県でも開所予定です。当社社員を中心としたボランティアが植樹、間伐、枝打ち、下草刈作業などの森林保全を通じた環境・自然保護活動を行っています。

記

1. 開催日程:9月23日(土)～24日(日)
2. 開催場所:財団法人キープ協会フォレストーズキャンプ場(山梨県清里高原)
環境教育で経験の豊富な財団法人キープ協会が運営する研修施設。
3. 講師:株式会社クレーン※専門スタッフおよび財団法人キープ協会の環境教育専門スタッフ
※ 企業のCSR活動を支援するコンサルティング会社。
4. 今後の開催予定:毎年度、初級編3回、中級編1回を実施の予定
次回“初級編”:10月実施予定



毎木調査の様子

